

近江商人再生プロジェクト 第1回（2013年度）のようす

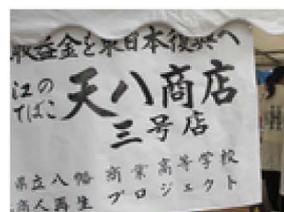
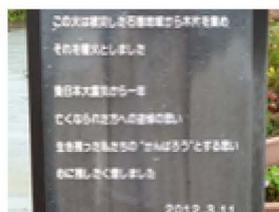
近江のたまたまばこ「天八商店」

このプロジェクトは、商品の仕入れから販売までの計画を自分たちで考え、交渉し、現地で販売するという実習です。利益は東北に寄付することで復興を支援し、自分たちはモノを売る喜びやノウハウを知ることが目標にしています。

実習期間は、7月24日～30日の一週間。1年生から3年生まで総勢32名(引率教員：8名)がこのプロジェクトに参加しました。

行商の様子

一日目、宮城県石巻市へ向けて出発しました。商品をバスに詰め込み、夜8時に出発しました。かなり遠かったので運転手さんは一晩中バスを走らせて下さいました。



二日目は、石巻市で震災についての研修後、仙台市に移動しました。二日目の朝、津波の被害に遭った宮城県石巻市に到着しました。津波の被害に遭った自動車が、まだ、たくさん放置されており、撤去作業が続いていました。

石巻市で被災地の現状を視察しました。未だに震災の爪痕がそこに残っていました。

「石巻まちなか復興マルシェ」を中心に仕入実習を行いました。「石巻元気復興センター」でも仕入をおこないました。



三日目は、仙台での販売実習の後、会津若松市に移動しました。

午前中に、仙台市の商店街にある「仙台なびっく」で販売実習を行いました。仙台市のキャラクタである「むすび丸」も応援に来てくれました。

近江のたまたまばこ「天八商店」の開店です。みんなで力を合わせて販売しました。仙台での販売実習後、福島県会津若松市移動、仕入実習を行いました。訪問販売も行いました。



四日目は、会津若松市での販売実習後、東京都渋谷区に移動しました。

会津若松市で午前中に4時間ほど販売実習を行いました。会津若松市市長様も激励に駆けつけて下さいました。会津若松市内を、たくさんの商品を持って、訪問販売も行いました。



五日目は、渋谷区初台地区のふれあいまつりの会場で販売実習を行いました。

いよいよ販売実習の開始です。大きな声を出して、滋賀県や宮城県の商品を売り込みました。おまつりに来られている方が、たくさん買ってくださいました。おまつり会場を振り売りしました。初台地区の方々とふれあうことができました。

販売実習後に、東京在住の卒業生の方々と交流会を持ちました。いろいろなお話を聞かせていただくことができました。



六日目は、渋谷区から静岡県富士宮市に移動しました。

午前は、近江商人や本校卒業生と関係がある企業を訪問させていただきました。「伊藤忠商事」「丸紅」「高島屋 日本橋店」に3グループに分かれて訪問しました。

午後は、富士宮市に移動し、富士宮市役所や富士宮駅周辺で販売実習を行いました。富士宮市長様が、歓迎セレモニーをしてくださいました。



富士宮市役所のホールで商品を販売させていただきました。富士宮市のお家にも訪問販売をさせていただきました。



七日目の最終日、富士宮市から近江八幡市に帰校しました。

最終日も、富士宮市役所での販売実習や訪問販売を行いました。商品はすべて完売することができました。

